

『医療系のためのやさしい統計学入門』 正誤・表記変更のお知らせ

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠に有難うございます。

本書(2009年10月9日 第1刷分, 2010年6月15日 第2刷分, 2011年5月17日 第3刷分, 2012年7月30日 第4刷分)に, 下記のよ
うな誤りがございました。また, 表記の変更がございます。恐れ入りますが, 修正・変更を賜りますようお願い申し上げ
ます。

1) 記載誤り

ここに訂正させていただきますとともに, 謹んでお詫び申し上げます。

箇所	誤	正
34 ページ 14~15 行目	それから母集団について推測しようと <u>する</u> が統計学推論とよばれるもので,	標本から母集団について推測しようと <u>するの</u> が統計学推論とよばれるもので,
37 ページ 7 行目	下限信頼 <u>区間</u> (lower confidence <u>interval</u>)	下限信頼 <u>限界</u> (lower confidence <u>limit</u>)
37 ページ 8 行目	上限信頼 <u>区間</u> (upper confidence <u>interval</u>)	上限信頼 <u>限界</u> (lower confidence <u>limit</u>)
60 ページ 9 行目	女が30行目から <u>55</u> 行目にくるようにしてください	女が30行目から <u>54</u> 行目にくるようにしてください
60 ページ *7 補足 2 行目	<u>TDIS</u> (x_1, x_2, x_3)	<u>TDIST</u> (x_1, x_2, x_3)
85 ページ 19 行目	$\exp \{ \beta_1 (\underline{j} - j_0) \}$	$\exp \{ \beta_1 (\underline{j} - j_0) \}$
97 ページ 19 行目	分散分析で <u>3つ以上</u> の	分散分析で <u>複数</u> の

2) 表記の変更

より正確な表現に変更させていただきます。

箇所	変更前	変更後
38 ページ 7~8 行目	(喫煙群と非喫煙群とで, 肺がんの <u>危険率</u> が同等)	(喫煙群と非喫煙群とで, 肺がんの <u>リスク</u> が同等)
38 ページ 12 行目	肺がんの <u>危険</u> が同等ではない	肺がんの <u>リスク</u> が同等ではない
45 ページ 11~12 行目	<u>95%の信頼区間</u> <u>では</u> 1.96 となります。	<u>95%信頼区間</u> <u>算出の際には</u> 1.96 となります。
54 ページ *17 補足	<u>対象数が少ない</u> ために有意な差が出ないことはよくあることだと思います。逆に <u>対象数が多い</u> とほんの少しの差でも…	<u>標本サイズが小さい</u> ために有意な差が出ないことはよくあることだと思います。逆に <u>標本サイズが大</u> <u>きい</u> とほんの少しの差でも…
55 ページ 8 行目	<u>サンプル数の少ない</u> ときは…	<u>標本サイズが小さい</u> ときは…
109 ページ 脚注 囲み内	・分布の正規性が保証されない (<u>サンプル数が少な</u> <u>い</u>) 場合	・分布の正規性が保証されない (<u>標本サイズが小さ</u> <u>い</u>) 場合

3) URLの変更

本書で紹介したサイトのURLに下記のように変更がございました。

箇所	変更前	変更後
7 ページ *2 メモ 日本疫学会	http://wwwsoc.nii.ac.jp/jea/	http://jeaweb.jp/
9 ページ *11 補足 紀伊國屋書店	http://bookweb.kinokuniya.co.jp/	http://www.kinokuniya.co.jp/
17 ページ *13 メモ 日本疫学会	http://wwwsoc.nii.ac.jp/jea/rinri/	http://jeaweb.jp/rinri/index.html
144 ページ *28 補足 日本疫学会	http://wwwsoc.nii.ac.jp/jea/	http://jeaweb.jp
151 ページ *6 補足	http://wwwsoc.nii.ac.jp/jea/index.html	http://jeaweb.jp/news/shien.html/

4) 解説の追加

より理解いただきやすいよう、下記のように解説を追加いたします。

箇所	追加前	追加後
86 ページ column 10 行目	censored case	censored case (<u>観察打ち切り例</u>)
124 ページ 12 行目の後に レーダーチャートの解説を 追加		<p>図 15 は、47 都道府県のうち、1 人当たり老人医療費が低いグループとして抽出された 2 グループについて、健康関連指標をレーダーチャートで示したものです。数値は、各グループの平均値を示しています(平成 19 年度版厚生労働白書)。</p> <p>いずれも健康受診率が高い水準に位置しており、高齢者就業率が高い、メタボリックシンドロームリスク保有者割合が低い、などがわかります。</p>

以上

2013 年 8 月 28 日 診断と治療社 編集部